

平成28年度3学期終業式（平成29年3月21日）

3年生が卒業し、1年生と2年生の3学期終業式を行いました。本日は、同志社女子大学短歌コンクール入選3名・学校特別賞と女子バレーボール部・女子テニス部・合唱部が優秀な成績を残したので、表彰状の伝達を行いました。

3学期終業式校長式辞

皆さん おはようございます。

本日は、平成28年度の終業式です。

前月の28日には、3年生の卒業式が行われました。317名の先輩が本校を巣立っていきました。卒業した3年生は、学校行事や部活動において素晴らしい活躍をしてくださいました。

是非、皆さんも卒業した3年生の見習うべきところはしっかりと見習って、清水谷の伝統を引き継いでいてもらいたいと思います。

卒業式では、京都大学の山中教授がIPS細胞の開発によりノーベル賞を受賞されたことを「人間万事塞翁が馬」といったたまたま偶然の発見であったと謙遜されていたが、本当は努力され自分自身の力、意思の力でIPS細胞を開発されたこと。皆さんも、夢の実現のために努力を惜しまないで下さいとお話しました。

さて、この1年を振り返り皆さんに伝えたいことがあります。

一つは、学校教育目標の一つにある「市民としての力量をもつ大人としての成長」という内容のものが、そのためにも早く高校生になってほしい。という願いをしていました。この1年をかけて高校生になってもらったと思いますので、これから卒業までの間に市民としての力量をもってほしいと思っています。おとなになるためには、何が必要でしょうか？清水谷では、学習活動・部活動・自治会活動の3本柱を大切にされた教育活動を通しておとなへと成長してほしいとおもっています。

一つめの学習活動について、まず授業を大切にしてほしいと思います。

新しい学年でも、授業を中心とした学校生活を確立してください。授業の準備をすること、復習をすること、受験勉強をすること、すべての学習の中心になるものが授業です。授業を大切にしてください。

部活動については、2月からノークラブデーを設けることになりました。時間的には厳しくなるかもしれませんが、各部において短時間で集中できる練習方法、メリハリのついた練習方法を今一度考えることも必要ではないでしょうか？

自治会活動については、自治会執行部のリーダーシップも必要とは思いますが、クラスとしての取組みからボトムアップしていき、各行事の活性化を図ることも大切なことと思います。

次年度、2年生は卒業年度を迎えます。部活動の最終目標に向かって頑張る年になります。また、希望する進路に向かってのラストスパートをかける年になります。1年生は次年度、部活動の中心学年となります。しかし、よく言われるのが「中だるみ」になりやすい1年でもあります。

短めの春休みですが、皆さんが事故なく全力を発揮することを期待しまして、終業式のあいさつとします。